

平成27年 5月25日

生命システム科学特別講義

下記のとおり招聘講師による生命システム科学特別講義「分子生命科学」を開催いたしますので、受講大学院生以外にも興味のある方は（学部生も可）ご参集くださいますようにご案内申し上げます。

記

日 時：平成27年 6月 3日（水曜日）

午後1時～午後2時半

場 所：庄原キャンパス2201講義室

遠 隔：広島キャンパス1239講義室

三原キャンパス4101講義室

講 師：長崎国際大学薬学部薬学科

分子生物学 教授

和田 守正 (Morimasa Wada)

—膜輸送タンパク質の生理機能と、 疾病、オーダーメイド医療—

膜タンパク質、特に多くの遺伝病、生活習慣病や抗がん剤などの幅広い薬剤に対する感受性に密接に関与しているABC（ATP結合カセット）膜輸送タンパク質に注目し、その関与の仕組みを分子細胞生物学的方法により明らかにして、有効な予防、診断、治療、創薬に貢献すべく活動しています。本大学院特別講義では、オーダーメイド医療を切り口に、薬物治療の有効性を決めている因子についてお話しした後、その一端を担っているABC膜輸送タンパク質について、構造、生理機能、そして発がんへの意外な関与について、現在進行形の知見も含めてご紹介致します。

連絡先：庄原C（5303）達家雅明
ゲノム制御システム生物学（オーロラ）研究室